

第78回北海道高等学校選手権水泳競技(競泳)大会

兼 第93回日本高等学校選手権水泳競技(競泳)大会北海道予選会

開 催 要 項

主 催 北海道高等学校体育連盟 北海道教育委員会 (一財)北海道水泳連盟

後 援 江別市 江別市教育委員会 江別市スポーツ協会

主 管 北海道高等学校体育連盟水泳専門部 北海道高等学校体育連盟札幌支部

江別水泳協会 札幌水泳協会

当 番 校 北海道大麻高等学校

〒069-0847 江別市大麻ひかり町2番地

TEL 011-387-1661 / FAX 011-387-1662

- 1 期 日 令和7年7月11日(金)・12日(土)・13日(日)
- | | | | |
|----------|--------|---------|---------------|
| 7月11日(金) | 12時00分 | 専門部会 | (野幌総合運動公園プール) |
| | 13時00分 | 監督者会議 | (野幌総合運動公園プール) |
| | 14時00分 | 開会式 | (野幌総合運動公園プール) |
| | 15時00分 | ～17時00分 | 公式練習(50Mプール) |
| 12日(土) | 10時00分 | 競技開始 | |
| 13日(日) | 10時00分 | 競技開始 | |
| | 16時00分 | 閉会式 | (50Mプール) |

- 2 会 場 北海道立野幌総合運動公園水泳プール(50m×8レーン)
〒069-0832 江別市西野幌481番地 TEL 011-384-2166

3 種 目

| | 男 子 | | | | | 女 子 | | | | |
|---------|--------|--------|------|------|-------|--------|--------|------|------|------|
| 自由形 | 50m | 100m | 200m | 400m | 1500m | 50m | 100m | 200m | 400m | 800m |
| 背泳ぎ | 100m | 200m | | | | 100m | 200m | | | |
| 平泳ぎ | 100m | 200m | | | | 100m | 200m | | | |
| バタフライ | 100m | 200m | | | | 100m | 200m | | | |
| 個人メドレー | 200m | 400m | | | | 200m | 400m | | | |
| フリーリレー | 4×100m | 4×200m | | | | 4×100m | 4×200m | | | |
| メドレーリレー | 4×100m | | | | | 4×100m | | | | |

- 4 競技規則 (公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。

5 参加資格

(1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、下記の資格を得た者。

ア 支部予選会を行なっている支部の生徒で、下記に該当した入賞者。

(ア) その種目の参加校数が7校以上の場合、4位まで。

(イ) その種目の参加校数が6校までの場合、3位まで。

(ウ) リレーは支部予選会に参加している全てのチームとする。ただし、支部予選会において、失格した場合には出場できない。なお、1校・1チーム、単独課程ごとの編成とする。

(エ) フリーリレーは補員2名、メドレーリレーは補員4名を認める。ただし、同一校で、個人の出場資格を有する者は、リレー選手としての申込がなくても出場できる。(補員も申込金必要。)

イ 支部予選会を行っていている支部の選手は支部予選会に参加しなければ、全道大会に出場することはできない。

ウ 全道大会出場のための下記標準記録に達した者は、上記(ア)(イ)以外の者でも出場できる。(リレー競技の第1泳者及び1500m自由形の800mにおける正式時間は含まない。)

◇全道大会出場のための標準記録◇ (北海道高体連水泳専門部審議による。)

| 種 目 | | 男 子 | 女 子 | 種 目 | | 男 子 | 女 子 |
|-----|-------|----------|----------|--------|------|---------|---------|
| 自由形 | 50m | 28.19 | 31.29 | 背泳ぎ | 200m | 2:37.29 | 2:50.29 |
| | 100m | 1:01.59 | 1:09.59 | 平泳ぎ | 100m | 1:17.89 | 1:27.49 |
| | 200m | 2:16.49 | 2:32.99 | | 200m | 2:50.99 | 3:07.99 |
| | 400m | 4:52.39 | 5:19.79 | バタフライ | 100m | 1:07.79 | 1:16.39 |
| | 800m | / | 11:09.59 | | 200m | 2:29.89 | 2:50.19 |
| | 1500m | 19:20.59 | / | 個人メドレー | 200m | 2:38.09 | 2:51.29 |
| 背泳ぎ | 100m | 1:11.49 | 1:20.69 | | 400m | 5:42.29 | 6:09.59 |

エ 専門部はあるが支部予選会を開けない支部は当該支部専門委員(または専門委員長認定のスイミングコーチ)の運営する記録会を専門委員長の了承を得て支部予選会とすることができる。

オ 専門部のない支部は前年4月1日より本大会申込前日までの道水連の公式または公認大会の記録が全道大会出場のための標準記録に達した者とする。(賞状等記録が記載されたもののコピーを添付。)

(2) 令和7年度(公財)日本水泳連盟競技者登録が学校から団体・個人を完了した者。

(3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、又は加入意志のある者。

(4) 年齢は、4月2日起算とし、19歳未満とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(5) 転校後1年未満の者は、参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむをえない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。

(6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長が支障がないと判断した者とする。

(7) (4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。なお、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。

(8) 全道当番校に限り、支部予選で個人種目6位以内であれば参加を認める。

(9) 1支部1校の場合は、予選会なしで参加することができる。(リレーも含む。)

(10) 社会情勢により、参加資格に制限を設ける場合がある。

全道大会への出場に関する特別措置

選手が全国大会などの代表選手に選ばれたため、支部予選会に出場できない場合は、予選会への出場を免除することができる。ただし、その場合は、学校長による理由書を支部専門委員に提出し、道専門委員長の承認を得なければならない。

出場を免除された場合にも、支部予選会への参加申込は済ませなければならない。

この場合の全道大会出場者は、5 参加資格（1）のア、（ア）または（イ）に定める入賞者、ウの該当者、及び当該派遣選手とする。（参加校数は、その選手も含む。）

同様の理由により、支部予選会に参加した選手が全国大会参加標準記録を突破していて、全道大会に参加できない場合にも、学校長による理由書を支部専門委員を経由して、道専門委員長に提出することで全国大会特別出場措置の対象となる。その場合も全道大会への参加申込手続きをすること。

この場合は、支部予選会の結果から順位の繰り上げを行い、全道大会出場者とする。

当該選手を含むリレーの場合は、その選手を含むチームとして、本年度の長水路による公式・公認大会において全国大会参加標準記録を突破していることを条件として、特別措置の対象となる。

法定伝染病などにより、所属する高等学校が学校閉鎖などとなったことにより、支部予選会への出場ができなかった生徒については、全道参加標準記録を過去に超えている場合は、本大会への出場を認めることができる。ただし、その場合は、学校長による理由書を支部専門委員に提出し、道専門委員長の承認を得なければならない。

出場が認められた場合の支部予選会からの記録については、標準記録相当とする。

リレー種目についても同様とし、記録は参加校中最下位とする。

[大会参加資格の別途規定]

1 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒との混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められる。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、校長が認める当該校の教職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて障害保険等に参加するなど、万全の事故対策を講じておくこと。

6 引率責任者および監督

(1) 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申し出により別途協議する。なお、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者）も可とする。

(2) 引率教員は、高体連主催大会参加者災害補償制度に参加していること。

7 チーム編成等

(1) 出場制限

ア 1校1種目3名以内とする。

イ 1名2種目以内とする。(ただし、リレーを除く。)

※支部予選会後の選手の変更、ならびに種目の変更は認めない。(ただし、リレーを除く。)

(2) 学校対抗、及びリレーについては、課程(全日制課程・定時制課程・通信制課程)ごとの生徒によるチームであること。

8 競技方法

(1) 男女別学校対抗とし、選手権獲得校決定は以下による。

競泳個人種目は、1位8点・2位7点……8位1点とする。

リレー種目は、1位16点・2位14点……8位2点とする。

得点の最も多い学校を優勝校とする。総合得点と同じ時は、次の順に従って決定する。

ア リレーによる得点の多い学校

イ 入賞者の多い学校(ただし、リレーは4人と計算する。)

ウ 1位の数

エ 2位の数(以下8位までこれにならう。)

(2) 800m自由形・1500m自由形・リレー種目については、タイムレース決勝とする。ただし、800mについては13:00.00、1500mについては21:00.00を越えても、最終ターンの動作に入っていない場合は、失格として退水させる。

(3) (2)以外の種目については、予選と決勝を行なう。決勝は予選の上位8名をもって行う。8位同タイムが2名以上の場合は抽選にて決勝出場選手を決定する。なお、出場選手が8名以下の場合は、予選を行わず決勝のみを行う。

(4) 決勝の補欠は各種目2名とする。

(5) 社会情勢により、予選を行わずタイムレース決勝とする場合がある。

9 参加申込

(1) 申込方法

ア 下記必要書類を各支部予選会の成績により作成、支部ごとに取りまとめ、支部専門部校より一括申し込むこと。専門部のない支部については、各支部長校より一括申し込むこと。

イ エントリー手続きをWeb-SWMSYSにより行うこと。ADカード発行のため、Web-SWMSYSの競技会集計の際に、下記ウ(ア)「大会参加申込書」に記載した監督者・引率者同一の氏名を入力し、下記ウ(イ)～(エ)を印刷する。

ウ 申込に必要な書類は、次のとおりとする。

(ア) 大会参加申込書(男子は黒、女子は赤で記入、各校男女別に作成・職印必要。)

(イ) 「競技会申込集計表」

(ウ) 「個人種目申込一覧表」

(エ) 「リレー種目申込一覧表」(リレー参加校のみ)

※ 上記(イ)～(エ)はWeb-SWMSYSよりプリント。

(操作方法は、webページにある電子マニュアルを参照。)

(オ) 各支部における「全道大会参加者 支部別一覧」(専門部書式)

(カ) 「参加状況 学校別報告書」(専門部書式)

(キ) 支部予選会プログラム(ただし、予選より決勝までの記録記入済みのもの。)

エ 申込書類(ア)～(エ)は参加校で、(オ)～(キ)は各支部専門部で作成すること。

(2) 申込場所 〒069-0854 江別市大麻ひかり町2番地 北海道大麻高等学校内

北海道高体連水泳専門部 村上 敬仁 宛

TEL 011-387-1661 FAX 011-387-1662

(3) 申込期日 令和7年6月13日(金)13時 必着(期日厳守)

※道専門部への申込期日のため、各支部での取りまとめ期日は、支部専門部の指示に従うこと。

10 参加料 選手（補員を含む）1名 1,500円（申込書と同時に納付）

11 宿泊 当番校では宿舎の斡旋はしないので、各校で手配をすること。

12 表彰等

- (1) 男女とも各種目の第8位までに賞状を授与し、その栄誉を称え、優勝及び第2位・第3位は表彰する。
- (2) 総合成績は、男女とも優勝校及び第2位・第3位の学校に賞状を授与し、その栄誉を称え、表彰する。
- (3) 前年度優勝校にはレプリカを授与する。

13 全国大会出場資格

- (1) 個人種目：予選・決勝において下記標準記録を突破した者、及び各種目の1～3位の者。
- (2) リレー種目：下記標準記録を突破したチーム、及び各種目の1～3位のチーム。
- (3) 全国大会参加資格は、社会の情勢により変更する場合がある。

◇標準記録◇（2025年度適用）

※印 今年度改定

| 種目 | | 男子 | 女子 | 種目 | | 男子 | 女子 |
|-----|-------|-----------|-----------|---------|--------|-----------|---------|
| 自由形 | 50m | 24.09 | 27.15 | バタフライ | 100m | 56.03 | 1:02.68 |
| | 100m | ※ 52.32 | ※ 58.59 | | 200m | 2:04.05 | 2:18.19 |
| | 200m | ※ 1:53.94 | ※ 2:06.81 | 個人メドレー | 200m | ※ 2:07.41 | 2:22.05 |
| | 400m | 4:03.27 | 4:26.41 | | 400m | 4:33.44 | 5:02.11 |
| | 800m | / | | フリーリレー | 4×100m | ※ 3:35.47 | 4:02.26 |
| | 1500m | 16:14.25 | / | | 4×200m | 7:52.81 | 8:45.98 |
| 背泳ぎ | 100m | ※ 58.64 | 1:05.08 | メドレーリレー | 4×100m | ※ 3:56.48 | 4:26.16 |
| | 200m | ※ 2:07.94 | 2:19.56 | | | | |
| 平泳ぎ | 100m | 1:04.42 | 1:12.84 | | | | |
| | 200m | 2:19.22 | 2:35.71 | | | | |

14 全国大会申込 期日・方法などは、別紙参照すること。本大会期間中に会場にて、必要書類を配布する。時間・場所などは、監督者会議資料に記載する。

15 諸会議

| 会議名 | 日時 | | 会場 |
|---------|----------|---------------|---------------|
| 組合せ編成会議 | 6月19日(木) | 13時00分～ | 北海道大麻高等学校 会議室 |
| 水泳専門部会 | 7月11日(金) | 12時00分～12時50分 | 野幌総合運動公園プール |
| 監督者会議 | 7月11日(金) | 13時00分～13時30分 | 野幌総合運動公園プール |

16 ADカードの使用について

- (1) 選手・監督・引率者用の「ADカード」（撮影許可証を兼ねる）を発行する。監督・引率者は、4 ページ「9 参加申込 (1) 申込方法 イ」に従って事前に申請すること。
- (2) ADカードは、競技エリアへの入場時および選手招集時に使用する。
- (3) ADカードは常時携帯すること。
- (4) ADカードのフォルダーを各自で準備すること。使用サイズは以下のとおり。
仕 様：ネックストラップ付きカードフォルダー（縦型）
サイズ：はがきサイズ（100 mm×148 mm）
- (5) コーチの入館の際は、受付で名刺を提示してコーチ用ADカード（撮影許可証を兼ねる）を受け取り、常時携帯すること。
- (6) 観覧者（保護者を含む）の入館に制限は設けない。ADカードは発行しないが、撮影する場合は、大会当日「撮影許可申請用紙」に記入し、「撮影許可証」の発行を受けること。撮影時は必ず許可証携帯すること。ただし、撮影許可を申請できるのは、出場選手の保護者のみとする。

競 技 順 序

◇第1日◇

| | | | |
|--------|--------|---------|-------|
| 1. 女子 | 200m | 個人メドレー | 予選 |
| 2. 男子 | 200m | 個人メドレー | 予選 |
| 3. 女子 | 200m | バタフライ | 予選 |
| 4. 男子 | 200m | バタフライ | 予選 |
| 5. 女子 | 200m | 自由形 | 予選 |
| 6. 男子 | 200m | 自由形 | 予選 |
| 7. 女子 | 200m | 背泳ぎ | 予選 |
| 8. 男子 | 200m | 背泳ぎ | 予選 |
| 9. 女子 | 50m | 自由形 | 予選 |
| 10. 男子 | 50m | 自由形 | 予選 |
| 11. 女子 | 200m | 平泳ぎ | 予選 |
| 12. 男子 | 200m | 平泳ぎ | 予選 |
| 13. 女子 | 4×100m | メドレーリレー | タイム決勝 |
| 14. 男子 | 4×100m | メドレーリレー | タイム決勝 |

昼 休 み

| | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 15. 女子 | 50m | 自由形 | 決勝 |
| 16. 男子 | 50m | 自由形 | 決勝 |
| 17. 女子 | 800m | 自由形 | タイム決勝 |
| 18. 男子 | 1500m | 自由形 | タイム決勝 |
| 19. 女子 | 200m | 個人メドレー | 決勝 |
| 20. 男子 | 200m | 個人メドレー | 決勝 |
| 21. 女子 | 200m | バタフライ | 決勝 |
| 22. 男子 | 200m | バタフライ | 決勝 |
| 23. 女子 | 200m | 自由形 | 決勝 |
| 24. 男子 | 200m | 自由形 | 決勝 |
| 25. 女子 | 200m | 背泳ぎ | 決勝 |
| 26. 男子 | 200m | 背泳ぎ | 決勝 |
| 27. 女子 | 200m | 平泳ぎ | 決勝 |
| 28. 男子 | 200m | 平泳ぎ | 決勝 |
| 29. 女子 | 4×100m | フリーリレー | タイム決勝 |
| 30. 男子 | 4×100m | フリーリレー | タイム決勝 |

終 了 1 6 : 3 0 (予定)

◇第2日◇

| | | | |
|--------|------|--------|----|
| 31. 女子 | 100m | 自由形 | 予選 |
| 32. 男子 | 100m | 自由形 | 予選 |
| 33. 女子 | 400m | 自由形 | 予選 |
| 34. 男子 | 400m | 自由形 | 予選 |
| 35. 女子 | 100m | バタフライ | 予選 |
| 36. 男子 | 100m | バタフライ | 予選 |
| 37. 女子 | 400m | 個人メドレー | 予選 |
| 38. 男子 | 400m | 個人メドレー | 予選 |
| 39. 女子 | 100m | 背泳ぎ | 予選 |
| 40. 男子 | 100m | 背泳ぎ | 予選 |
| 41. 女子 | 100m | 平泳ぎ | 予選 |
| 42. 男子 | 100m | 平泳ぎ | 予選 |

昼 休 み

| | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 43. 女子 | 100m | 自由形 | 決勝 |
| 44. 男子 | 100m | 自由形 | 決勝 |
| 45. 女子 | 400m | 自由形 | 決勝 |
| 46. 男子 | 400m | 自由形 | 決勝 |
| 47. 女子 | 100m | バタフライ | 決勝 |
| 48. 男子 | 100m | バタフライ | 決勝 |
| 49. 女子 | 400m | 個人メドレー | 決勝 |
| 50. 男子 | 400m | 個人メドレー | 決勝 |
| 51. 女子 | 100m | 背泳ぎ | 決勝 |
| 52. 男子 | 100m | 背泳ぎ | 決勝 |
| 53. 女子 | 100m | 平泳ぎ | 決勝 |
| 54. 男子 | 100m | 平泳ぎ | 決勝 |
| 55. 女子 | 4×200m | フリーリレー | タイム決勝 |
| 56. 男子 | 4×200m | フリーリレー | タイム決勝 |

終 了 1 5 : 3 0 (予定)

- ※ エントリー選手が8名以内の個人種目は、予選を行わず決勝のみ行う。
- ※ 競技進行上、選手のコンディション調整時間を設けることがある。
- ※ 終了時刻は、エントリー状況により、早まる場合がある。